



紅梅



令和3年11月18日

晩秋のゲーム大会



新年の挨拶



2022年 新年あけましておめでとうございます

皆様方には、新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も、ご利用者の皆様を始め、ご家族さま、関係各位の方々並びに地域の皆様より、当施設の運営に、格別なご理解と多大なるご協力ご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年、当施設においては、利用者のワクチン接種に取組み、新型コロナウイルス変異株による夏場の感染拡大の中、施設イベントも自粛しながら、細心の注意を払って感染予防に努めてまいりました。皆様からのご配慮を賜り、お陰をもちまして発症者はなく、冬には施設イベントも行えるようになってまいりました。新しい2022年におきましても、引き続き、感染予防対策に細心の配慮を行いながら、ご利用者の方々にとって、楽しく快適な生活を継続して送って頂けるよう、施設の運営に努める所存であります。

何卒、本年も昨年同様、格段のご理解とご支援を賜りますようお願いすると共に、皆様方のご健勝ご多幸とご活躍、一日も早いコロナ収束をご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。 職員一同



発行

社会福祉法人 小矢部福祉会

軽費老人ホーム
ケアハウス おやべ

〒932-0821 富山県小矢部市鷺島70-1
TEL.(0766)67-7570 FAX.(0766)67-7370
ホームページ <http://kea-oya.com/>
メール info@kea-oya.com

令和3年 施設行事の一コマ

12月10日

湯川 ゆか 歌謡コンサート

地元出身の歌手である湯川ゆかさんを招いて、歌謡コンサートを開催しました。
昔懐かしい曲に、入居者のみなさんも口ずさみながら一緒に歌っておられました。



12月16日

慰労会

ケーキとところばかりのプレゼントをお渡ししました。



3月18日

「講話会」称名寺



お知らせ

音楽 (再開)

昨年12月より新たに鷲先生を招いて、ピアノを使用した音楽を1年9か月ぶりに再開しました。



令和3年 6月29日/11月15日

大谷中学校生徒さんより「アルコール消毒等除菌作業に利用して下さい」と手縫いの雑巾を寄付していただきました。



令和3年 12月28日

湯川ゆかさんより入居者のみなさんへお気持ちとして手作りの「干し柿」80個を贈っていただきました。



祝 米寿

昨年は、4人の皆様が米寿を迎えられました。



ご健康で幸多き一年となりますようお祈り申し上げます。

令和3年 ケアハウスの思い出

12月9日 砺波市「はま寿司」



11月11日

氷見市「番屋」
高岡市「勝興寺」



10月21日

砺波市庄川町
「鮎の里」
南砺市井波
「木彫りの里」



10月7日

砺波市
「夢の平」
コスモス観賞



9月29日

砺波市
チューリップ公園
(コキア観賞)



4月8日

花見
(ばんば花見弁当 / 岸渡川)



面会の制限についてのお知らせ

面会については、コロナ感染状況に応じ制限をしています。
近況情報については、ホームページをご覧ください。
ホームページ：<https://kea-oya.com/>



**面会される場合は、
マスクの着用と施設に入られた時の手洗い手指消毒、検温
をお願いします。**

- ※マスクはご自宅からご持参ください。
- ※37.5℃以上の熱のある方は面会をお断りします。
- ※2週間以内の海外渡航歴のある方の面会をお断りします。
- ※状況により制限の変更があります。

ご理解とご協力をお願い致します。

月	日	令和3年3月からの「行事内容」
3	18	称名寺（講話会）
	26	避難訓練
4	8	花見（ばんば花見弁当／岸渡川）
6	29	大谷中学生雑巾寄付
9	21	米寿の祝（対象者4名）
	29	砺波市「チューリップ公園散策」
10	7	砺波市「夢の平コスモス観賞」
	21	砺波市「庄川鮎の里（外食）」 南砺市「井波道の駅（散策・買い物）」
11	11	氷見市「ひみ番屋街 番屋亭（外食）」 高岡市「伏木 勝興寺」
	15	大谷中学生雑巾寄付
	18	秋のゲーム大会
12	2	湯川ゆかクリスマスコンサート
	9	砺波市「はま寿司（外食）」
	16	慰労会（クリスマスプレゼント配布）

その他の施設行事	
頭の体操	（月3回）
体操	（週4回）
和みのヨーガ教室	（月2回）
折り紙教室	（月1回）
筆写	（月2回）
喫茶	（毎週2回） 現在週1回
映画	（月1回）
ピアノを囲んでコーラス	（月1回）
手工芸	（月1回）

感染症防止のため中止している行事

レクリエーション	（週1回）
カラオケ	（月2回）

富山県老人福祉施設 協議会会長表彰(10年)



森奈 津子さん



中村 洋平さん

編集 後記

コロナ禍が今年の2月で約2年がたちます。現在日本では感染者が少なく抑えられている状況ではありますが、油断することなく引き続き感染対策を徹底し、昨年よりも多くの行事を行っていきたいと思っています。 広報委員：福嶋 憲彦